

安全な道路環境をめざして

# SAFETY FOCUS

## 歩行者を認識しにくい場所がある 複雑な形状の交差点

「SAFETY MAP」は、Honda が公開している「SAFETY MAP」に示される交通上の危険が潜むスポットに足を運び、現場の交通環境と事故防止について考察する連載記事です。

「SAFETY MAP」には「みんなの意見」として一般投稿された危険スポット情報が地図上に表示されている。今回「FOCUS エリア」(下記参照)に取り上げるのは、東京都内で6人の方が「みんなの意見」を投稿している「中目黒立体交差」交差点だ。ここには、歩行者/自転車の飛出しが多い(4人)、スピードが出ているクルマが多い(2人)という投稿が寄せられている。また、急ブレーキ多発地点の表示も出ているこの場所では、平成26年中に交通事故が15件発生しており、そのうち6件は人対車両の事故となっている。

●この地点で発生した事故件数

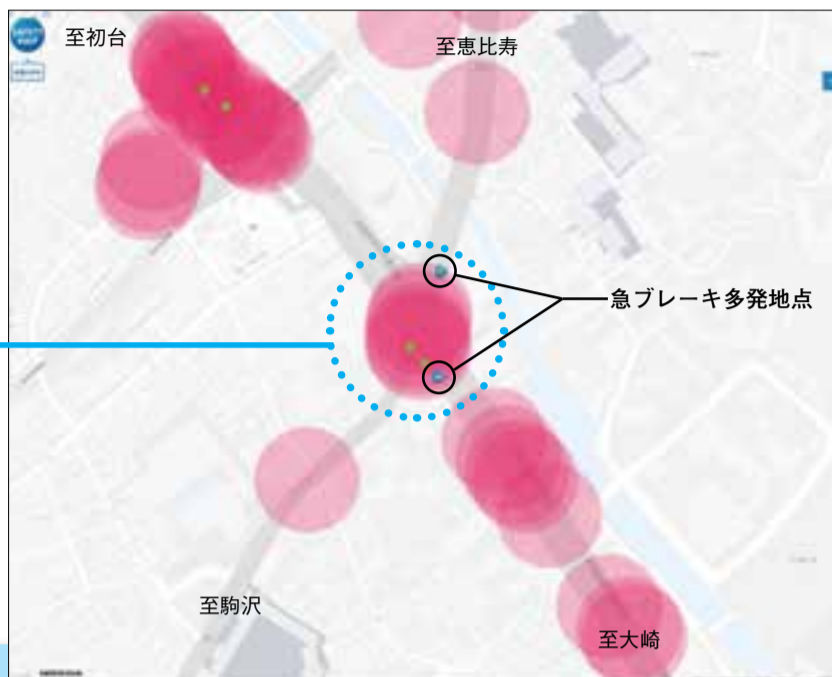
人対車両	6件	
車両相互	追突	2件
	出会頭	2件
	左折時	3件
	右折時	2件

※平成26年中 警視庁提供

●「SAFETY MAP」みんなの意見

歩行者/自転車の飛出しが多い	4人
スピードが出ているクルマが多い	2人

※平成27年7月31日時点



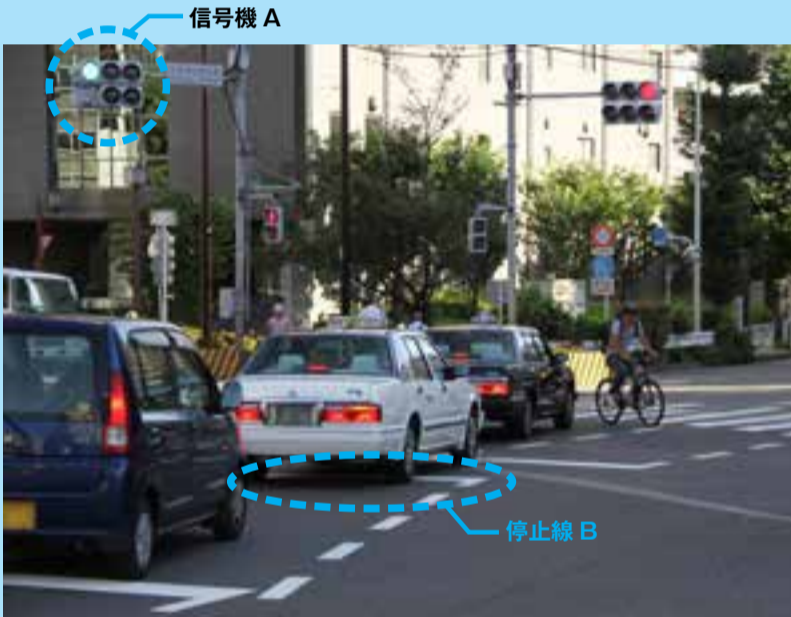
### 現場をたずねる

FOCUS エリア  
東京都目黒区「中目黒立体交差」交差点

今回訪れた「中目黒立体交差」交差点は、警視庁が毎年発表している事故発生件数ワースト36交差点で第4位となっており、平成26年中の人身事故発生件数は15件のぼった。主要幹線道路である山手通りと駒沢通りの立体交差となっており、山手通りと駒沢通りそれぞれに合流しようとする車両は昼夜を通じて多く、交差点内には右折待ちする車両が常に存在する。そのため、片側2車線道路のわりに交差点が狭く感じられた。



駒沢方面から初台方面に左折する車両。写真左から進んでくる歩行者の存在は分かりやすいが、写真下のように歩道上にある街路樹のカゲに人物が重なり、運転者が気づきにくい



横断歩道を渡る自転車がいため、右折車両が一時停止している。本来、信号機(A)と停止線(B)に従うが、信号機と停止線が複数見えるため、慣れていないドライバーは混乱してしまうだろう



歩道の植え込みは90cm程度の高さがあり、タクシーなど車高の低いクルマのドライバーは横断歩道に近づく歩行者を発見しにくい



駒沢方面から走行してくる自転車が対向車線にはみ出して走行。この先の恵比寿方面は坂道になっており、多くの自転車利用者がスピードを出して走行していた



恵比寿方面からの左折車両と駒沢方面からの右折車両が横断歩道前に滞留する様子。歩行者を認識しにくく、直進車両の通行を妨げることにつながる

### 他者への配慮が欠けた運転行動が目立った

観察を行った午前7時～9時は通勤時間帯であり、クルマやバイク、自転車、歩行者とも先を急いでおり、違反行為や他者への配慮に欠けた行動がしばしば目についた。自転車利用者は赤信号になった後も横断を開始していた。ドライバーやライダーも、直進車や対向車に先んじて右折しようと無理な運転や、歩行者が横断歩道にいるにも関わらずじりじりと進入するなど、例を挙げたらきりが無い。朝夕の通勤通学時間帯は自転車利用者の姿が多く、横断歩道上や車道上でクルマと交錯しそうな場面が何度もみられた。また、この交差点は構造が複雑なため、設置された信号機や車道上の路面表示が分かりにくく、運転者も進行方向が分からなくなったように見えたケースも何度か目にした。



写真上/イヤホンを使用しながら走行する自転車利用者が後を絶たなかった。写真下/半袖、半ズボンでバイクに乗るライダーとバスセンジャー。万一の時の被害を軽減するため、真夏でも長袖、長ズボンを着用してほしい

### 交差点が複雑な形状のため 初めて利用する人には分かりにくい

駒沢方面から初台方面へ左折する際、横断歩道手前の植樹や照明の柱に歩行者や自転車が隠れてしまうため、ドライバー・ライダーから存在が見えにくくなっている。歩行者や自転車の存在有無に関わらず、車両は十分に速度を落として横断歩道に進入すべきだろう。

自転車は原則車道の左側を走行しなければならないが、左折して合流してくる車両やパーキングメーター、バス停があることが原因で、行き場を失っているように思われた。ときには自転車利用者が車道中央を走行せざるを得ず、後続のクルマが接近してヒヤリとする場面が見られた。

歩行者の存在を見やすくするため植栽の高さを低くしたり、横断歩道周辺の樹木の伐採、自転車の存在を意識しやすくする専用レーンの設置などを期待したい。警視庁では今後、安全対策を検討していく考えだ。



恵比寿方面に向かう自転車の列。左側には合流レーンやバス停、パーキングメーターがあるため、自転車は車道の左側端を走行するのが難しい状況もあった

### 「SAFETY MAP」のご活用・ご参加をお願いします!



ホンダ セーフティマップ

検索

<http://www.honda.co.jp/safetymap/>

「SAFETY MAP」は「みんなで作る安全マップ」です。Hondaのインターナビが集めた日本中を走るクルマの急ブレーキ情報と、交通事故情報、そして皆さんの声で地図はつくられます。お手持ちのPC・スマートフォンからアクセスできますので、あなたの周囲に危険と感じることのある場所があったら、情報を投稿してください。